

平成30年度 明友会研修会のご案内

＜ 第2回 ＞

●日 時 平成30年9月9日(日) 午後1時～午後4時10分

●会 場 明治東洋医学院専門学校 2階 講堂

●演 題

I. 午後1時～午後2時30分(講義) ※質疑応答を含む。

テーマ：『高齢者の認知機能の個人差とその測定～高齢者の認知機能の低下防止のためにできること～』

講師：岩原 昭彦 先生(京都女子大学 発達教育学部 教育学科 心理学専攻 教授)

これまで、心理学の中でも認知科学を専門として研究に従事し、名古屋大学大学院では、認知機能を簡便かつ正確に把握する認知機能検査を開発し、北海道八雲町での生活習慣病疫学調査において認知機能の加齢変化や生活習慣病と認知機能、運動機能の加齢変化と認知機能との関連性など疫学研究についても進めています。前職は和歌山県立医科大学保健看護学科での教育に従事しており、医療従事者の方々にお話しする経験が多かったことは、現在の大きな財産になっています。

【概要】加齢にともない認知機能は低下するとはいえ、その個人差はとても大きい。年をとっても若い頃のように脳の働きがいい人もいれば、認知症になってしまう人もいます。このような個人差はどのようにして生じるのでしょうか。また、認知機能の低下を早期に発見する方法にはどのようなものがあるのでしょうか。認知機能を簡易に測定する方法についての理解を深めることで、認知症を早期に発見する専門家の一員となっていただける事を期待します。

II. 午後2時40分～午後4時10分(講義) ※質疑応答を含む。

テーマ：『認知機能低下に対する鍼灸医学的アプローチ～鍼灸臨床でできること～』

講師：本城 久司 先生(明治東洋医学院専門学校 専任教員 京都府立医科大学 客員講師)

これまで、泌尿器科領域の鍼灸臨床を専門とし、明治国際医療大学(旧明治鍼灸大学)・京都府立医科大学での教育・研究・臨床、明治東洋医学院専門学校での教育・臨床に従事してきました。近年、不妊治療や男性更年期を中心としたアンチエイジングの治療にも携わっております。また、岩原先生とともに北海道八雲町での生活習慣病疫学調査にも参画し、生活習慣病としての下部尿路症状の予防に関する医学研究も積極的に行っております。

【概要】鍼灸治療に対する世の中のニーズとして、スポーツ鍼灸や美容鍼灸、不妊鍼灸にはかなりの需要がありますが、学習機能の低下改善や認知症予防については、誰も認知症になりたくはないはずなのに、あまり需要はありません。ご案内の通り、認知症になってからでは改善が期待しづらく、認知機能が十分な頃から予防しなければならないのが現状です。本講では、岩原先生のご講演を受けて、鍼灸臨床での対処法についてお話しします。さて、私たちに何ができるのでしょうか。(否、実は様々な貢献ができるのですよ！)

※各回の研修会参加費：無 料(但し、会員外は1,000円)

※各回、当日はフットサルコートの利用者も来校し、駐車場は満車となります。車でのご来校はお控え下さい。

今年度の研修会日程

＜第3回＞平成30年11月11日 ＜第4回＞平成31年3月3日

【連絡先】明治東洋医学院専門学校 / 〒564-0034 吹田市西御旅町7-53 / TEL(06) 6381-3811

明友会担当(事業)：本城 久司